

水と緑の森づくり事業の取組みについて

【目的】

平成23年度当初計画【3億9,476万円】（22当初 3億8,068万円）
 うち水と緑の森づくり税【3億8,399万円】（うち森づくり税 3億6,535万円）

水と緑に恵まれた県土の形成と心豊かな県民生活の実現

森づくりの計画・評価

- I 水と緑の森づくり推進事業費 【655万円】**
- 1 水と緑の森づくり会議や森林審議会森づくり部会の開催 (137万円)
 - 2 水と緑の森づくり広報費 (368万円)
 - **前期5年間の実績取りまとめや後期5年間の森づくりプランの策定** 及び県民への広報
 - 3 県民参加の森づくり推進費 (150万円)
 前期5年間の森づくりの実績等を紹介する「県民参加の森づくりフェア」

多様な森づくりの推進

- II 里山再生整備事業費 【1億2,565万円】**
- 1 里山林の整備事業費 (8,835万円)
 里山の再生整備を県民協働で推進
 [12市町、72地区(うち新規15地区)、550ha]
 - **事業開始から4年目以降の里山整備地区への支援**
 (4~5年目の地区に地域活動の経費として、活動頻度に応じ5万円もしくは10万円補助)
 - 2 カシノナガキイムシ枯損木除去事業費 (3,530万円)
 主要道路沿線等のカシノナガキイムシによる枯損木の除去
 - 3 里山活用推進事業費 (200万円)
 - **里山整備地区ごとに森づくり活動の中心となる里山リーダーの養成**
- III みどりの森再生事業費 【1億8,705万円】**
- 1 風雪被害林などを混交林に誘導 [13市町、220ha] (1億8,245万円)
 - 2 みどりの里親事業 (460万円)
 - **クマなどの野生動物対策のため、新たに県産広葉樹苗を県民協働で育成**

とやまの森を支える人づくりなどの推進

- IV とやまの森づくり林・センター活動推進事業費 【3,539万円】**
- 森林ボランティア等を総合的・専門的に支援
 ・ 森づくりの活動機器の貸出や技術講習会の開催
 - **貸し出し機器の総点検と活動情報の整理** (緊急雇用創出基金550万円)
- V とやまの森づくり総合情報システム事業費 【452万円】**
- 「とやまの森づくり総合情報システム」の運用
- VI とやまの森づくり普及啓発推進事業費 【520万円】**
- 県民の森づくりに関する理解を深める「森の寺子屋」の開催 など
 - **県産材を使った大型木工工作のメニューを追加** (100万円)
- VII 県産材利用促進事業費 【2,040万円】**
- **1 ふるさと文学館等県有施設に県産材製品(テーブル)の設置・PR** (600万円)
 - 2 園児のデザインによる木製遊具の設置 (240万円)
 - 3 学童机の県産材天板への置換、特別支援学校用机・椅子の配付 (850万円)
 - 4 木育推進のため、県産材遊具を配付・貸出 (350万円)
- VIII 県民による森づくり提案事業費 【1,000万円】**
- 県民が企画、実践する事業提案を募集し、活動を支援

新 前期5年間の実績取りまとめ、後期5年間の森づくりプランの策定

1 趣 旨

「富山県森づくりプラン」(計画期間：H19～28年度の10年間)のうち、前期5年間(H19～23年度)の森づくり事業の実績を取りまとめるとともに、新たな課題等を踏まえて、後期5年間の計画(H24～28年度)を策定し、あわせて、パブリックコメントなどにおいて使用するなど、広く県民に普及を図るもの。

2 概 要

(1) 「森づくり事業前期の実績報告書」の作成と県民へのPR

○実績報告書の内容(案)

- ・ 条例、プランの概要、税の導入経緯等
- ・ 森づくり税の収支
- ・ 各事業の概要紹介
- ・ 里山地区の整備状況
- ・ ボランティア団体、企業の取組紹介
- ・ 森づくり会議、森づくり部会の概要

○配付計画(配付の考え方)

- ・ 森づくり条例や森づくり税の導入に関係した県議会や森づくり会議等に配付
- ・ 更なる森づくりへの意識高揚を図るため、事業の推進、実行に関係した市町村や里山地区、森林ボランティアにも配付

(2) 「森づくりプラン後期計画書」やパンフレットの作成と県民へのPR

○森づくりプラン後期計画策定に向けた検討方向(案)

①多様な森づくり

- ・ 竹林やカシナガ被害の拡大、イノシシなどの野生動物被害への対応
- ・ 混交林や生産林の整備の推進

②とやまの森を支える人づくりなど

- ・ 里山地域や森林ボランティア団体等の活動をどのように支援していくか
- ・ 森林環境教育や県産材利用の促進など森づくりへの県民意識の醸成

③森づくりの施策の目標

- ・ 里山林、混交林の整備面積、森づくり参加延べ人数の目標値の見直し

○配付計画(配付の考え方)

- ・ 森づくり事業を実施していく行政機関等に配付
- ・ 後期5箇年の更なる森づくりへの意識高揚を図るため、パンフレット等を県民に配付

新 事業開始から4年目以降の里山整備地区への支援

当初3年間：初動支援

1 事業目的

明るい里山を再生・維持するためには、地域住民による里山林の継続的な維持管理や利用が不可欠であることから、「県民参加の森づくり」(1地区あたり15万円の支援)や「里山活用促進事業」(広葉樹林や竹林の管理・利用技術の研修会の開催等)により、地域により里山林を維持管理する仕組みの構築のため支援を行ってきたところである。

しかしながら、里山再生整備事業の事業期間(3年間)が終了した地区においては、自主的な取組みにより里山林の維持管理や利用を継続していくことが困難な状況となっていることが、事業実施地区を対象としたアンケート結果から明らかとなってきた。

そのため、事業開始から4年目以降の地区において、「里山リーダーセミナー」を受講し、意欲的に里山林の維持管理・利用に取り組む場合に、活動の程度に応じて支援を継続し、地域における活動の自立を促すもの。

4年目以降：自立支援

2 支援単価等

○ 活動の頻度に応じて、2段階の単価を設定

活動2回以上の地区	100 千円 / 地区
活動1回の地区	50 千円 / 地区

○ 経費の内訳(想定)

- ・ 活動保険料
- ・ 機械燃料代、損料
- ・ 連絡、打合せ費等

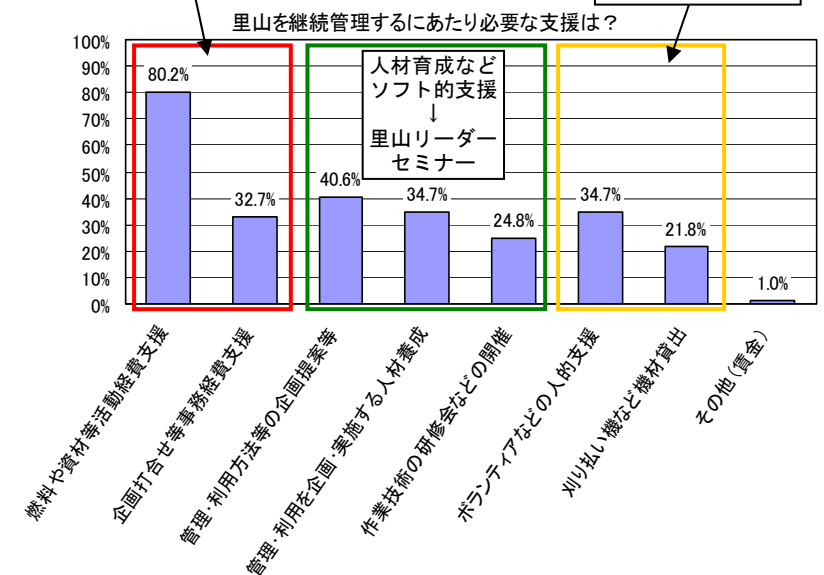
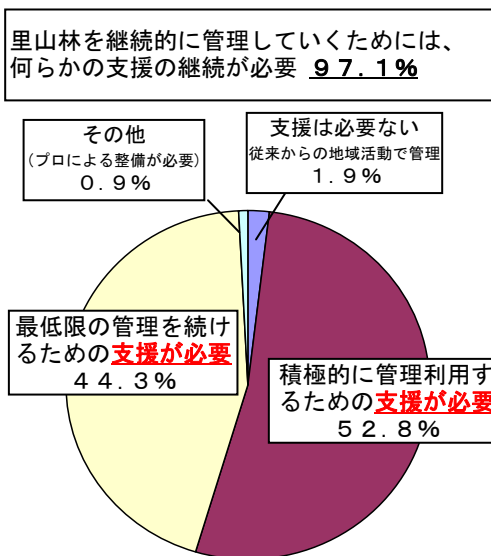
3 支援条件

- 「里山リーダーセミナー」を受講していること。
- 活動状況(活動日、活動の内容、参加人数、活動状況写真)を書面により報告すること。

参考 (里山再生整備事業実施地区アンケート結果(H22.9月実施))

経済的支援：「県民参加の森づくり」の支援拡充

サポートセンターによる従来からの支援



⑧ 里山活用推進事業費

1 事業目的

里山林では、生物多様性の保全や野生動物との棲み分け、生活関連施設の保全、森林環境教育の場として整備・管理・利用していくため、平成19年度から里山再生整備事業を実施している。この事業により地域住民や森林ボランティア、企業等が協力した里山の管理が行われはじめ、この県民参加の森づくりが継続されるよう地域住民等の意欲を高めていくことが必要である。

このため、平成20年度から実施している竹林を含む里山林の利活用体験や竹資源のネットワーク化の支援について引き続き実施する。また、新たに各地区のリーダーとなる者を対象に技術研修を行い、各地区における活動が継続されよう積極的に推進する。

2 事業概要

(1) かぐや姫の里づくり体験活動費

新たに竹林の管理や利用を始めようとする地域住民等が一堂に会するかぐや姫の里の集いを開催し、竹林の管理・利用技術を指導するとともに、穂先タケノコの調理パンフの配布等により竹林の管理・利用が多くの県民に広がるよう普及する。

(2) 竹資源ネットワーク化支援事業費（委託先 県森林組合連合会）

平成21年度に結成した地域住民と利用者を結びつける「とやまの竹資源ネットワーク」により、生産者に対する研修会や情報提供、企業との協力により竹材を回収する「かぐやの竹舟号」などを行い、竹資源の利用を促進する。

⑨ (3) 里山リーダーセミナー開催費

現在、里山再生整備事業実施地区は141地区となり、各地域において森づくり活動が行われている。この地区の活動を継続していくためには、森づくり活動の中心となって牽引し技術・知識を持ったリーダーが必要である。

このことから、各地区のリーダーとなってもらう者を養成するため、地域にマッチした里山林の利活用方法や安全な作業方法などを学ぶセミナーを行い、技術を持ったリーダーを養成し、各地区における活動が継続されるよう支援する。

- ・リーダー養成者 120名（30名×4農林センター）
- ・開催回数 8回／年（4農林振興センター管内 2回／年）
- ・セミナー開催経費

3 対象者 里山再生整備事業実施地区及び実施予定地区住民等

4 事業期間 23年度

5 実施主体 県

⑧ みどりの里親事業

1 事業目的

近年、クマなどの野生動物による人的・物的被害が多発・拡大するなど問題となっている。このため、クマなどが里山に下りてこないように奥山等に実のなる木の植栽を新たに進めるものとする。

植栽にあたっては、森林ボランティア団体等に種子を集めてもらい、苗木を育成し、カシノナガキイムシ被害跡地等で進めるものとする。

2 事業内容

(1) ⑨ 野生動物との共存に向けた広葉樹苗の育成 (H23～27 年度)

クマ等の出没に対応するため、奥山等に実のなる木の植栽を進めるため、新たに苗木を育成する。

- ・ボランティア団体等による広葉樹種子集め及び苗木の育成
- ・集めた種子の一部を委託により、苗木として育成
- ・育成樹種：コナラ、クヌギ、クリ、ミズナラ、ブナ、サクラ等
- ・育成本数：20,000本

(2) 県民参加等による広葉樹苗の植栽及び保育 (H25～28 年度)

・サポートセンター登録団体や企業等が取り組む森づくり活動場所やカシナガ被害跡地等において植栽及び保育を進める。

(3) みどりの森再生等に向けた広葉樹苗の育成 (H20～23 年度)

平成20年度から育成中の広葉樹苗については、引き続き育成し、みどりの森再生事業地等において植栽を進める。

【H23年度以降の全体計画】

項目	細項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28
種子採取		○	○	○			
苗木の育成	播種	○	○	○			
	育成		→				
植栽		○	○	○	○	○	○
保育					○	○	○

※植栽・保育は、森林ボランティア団体や企業による自主的な森づくり活動においても実施

3 事業主体 県 (サポートセンター委託)

4 事業期間 平成23年度～28年度

④ とやまの森づくり普及啓発推進事業

1 趣 旨

県民の森づくりに対する意識の高揚を図るため、富山県森づくり条例第19条において、「県は、森づくりに関する教育を推進するため、指導者の養成、学習の機会の確保その他の必要な措置を講ずる」こととしている。

これを受け、森づくりに関する県民の理解を一層深めるため、フォレストリーダーを指導者とした出前講座や森林教室などを行う『森の寺子屋』を開催するとともに、フォレストリーダーのスキルアップ研修を開催し、より効果的な森林環境教育の推進を図る。

2 内 容

森の寺子屋開催事業費

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるため、フォレストリーダーが指導者となり、「出前講座」や「森林教室」を『森の寺子屋』として開催する。

④ 平成23年度から小中学校で開催する森林教室において、製作後、学校で利用できる県産材を使った大型木工工作物（プランター等）をメニューに加え、必要となる材料費を負担する。



木製プランター

3 事業主体

森の寺子屋開催事業費 : 県《(社)富山県農林水産公社へ委託》

④ 県有施設木質化事業 (県産材備品導入)

1 目 的

昨年10月、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行され、公共建築物の木造化や内装木質化の推進とともに、公共施設において使用される机・イス等の備品についても木材を積極的に利用することが求められている。このため、多くの県民の方々に利用され、県民の目に触れる機会が多い県有施設に県産材の備品を設置し、県民への普及啓発をおこなう。

2 事業概要

④ 県有施設における県産材の備品（3人掛テーブル）の導入にあたり、割増分を負担
導入予定施設・・・ふるさと文学館、イタイイタイ病資料館

3 事業年度 平成23年度



平成23年度 里山再生整備事業実施箇所一覧

全体計画及び進捗率

年度	全体計画 H28目標	H19年度 (実績)	H20年度 (実績)	H21年度 (実績)	H22年度 (計画)	H23年度 (計画)
地区数		44 地区	84 地区	121 地区	97 地区	72 地区
新規地区		44 地区	40 地区	37 地区	20 地区	15 地区
2年目地区			44 地区	40 地区	37 地区	20 地区
3年目地区				44 地区	40 地区	37 地区
累計実施面積	2,000ha	366ha	739ha	1,073ha	1,218ha	1,298ha
累計実施地区数		44 地区	84 地区	121 地区	141 地区	156 地区
進捗率		18.3%	37.0%	53.7%	60.9%	64.9%

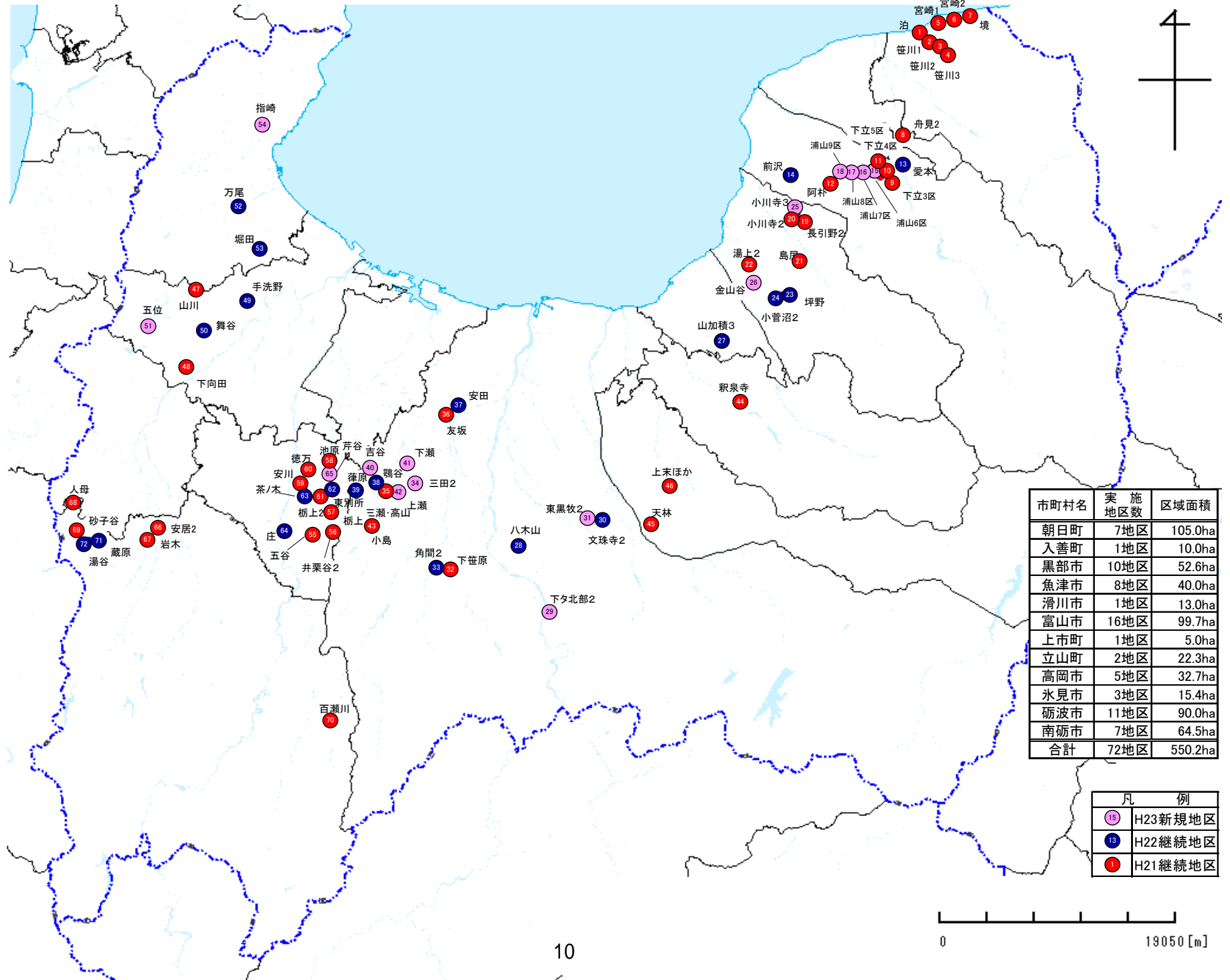
市町村名	No.	地区名	新規 継続 区分	事業 期間	計画 区域 面積	平成23年度事業計画						
						管理利用 計画策定	広葉樹林 等整備	竹林整備	竹林 林種転換	風雪被害 林等整備	県民参加 の森づくり	里山活用 促進事業
朝日町	1	泊その1	継続	H21-23	15.0ha						○	
	2	笹川その1	継続	H21-23	15.0ha						○	
	3	笹川その2	継続	H21-23	15.0ha						○	
	4	笹川その3	継続	H21-23	15.0ha						○	
	5	宮崎その1	継続	H21-23	15.0ha						○	
	6	宮崎その2	継続	H21-23	15.0ha						○	
	7	境	継続	H21-23	15.0ha						○	
小計		7地区			105.0ha						7地区	
入善町	8	舟見2	継続	H21-23	10.0ha						○	
小計		1地区			10.0ha						1地区	
黒部市	9	下立(3区)	継続	H21-23	5.5ha						○	
	10	下立(4区)	継続	H21-23	3.7ha						○	
	11	下立(5区)	継続	H21-23	8.0ha						○	
	12	阿朴	継続	H21-23	3.2ha						○	
	13	愛本	継続	H22-24	9.0ha		1.0ha	1.0ha			○	
	14	前沢	継続	H22-24	7.2ha		2.0ha				○	
	15	浦山6区	新規	H23-25	4.0ha	4.0ha	1.5ha				○	
	16	浦山7区	新規	H23-25	4.0ha	4.0ha	1.5ha				○	
	17	浦山8区	新規	H23-25	4.0ha	4.0ha	1.5ha				○	
18	浦山9区	新規	H23-25	4.0ha	4.0ha	1.5ha				○		
小計		10地区			52.6ha	16.0ha	9.0ha	1.0ha			10地区	
魚津市	19	長引野2	継続	H21-23	5.0ha						○	
	20	小川寺2	継続	H21-23	5.0ha						○	
	21	島尻	継続	H21-23	5.0ha						○	
	22	湯上2	継続	H21-23	5.0ha						○	
	23	坪野	継続	H22-24	5.0ha		3.0ha				○	
	24	小菅沼2	継続	H22-24	5.0ha		3.0ha				○	
	25	小川寺3	新規	H23-25	5.0ha	5.0ha	2.0ha	1.0ha				
	26	金山谷	新規	H23-25	5.0ha	5.0ha	2.0ha	3.0ha				
小計		8地区			40.0ha	10.0ha	8.0ha	4.0ha			6地区	
滑川市	27	山加積3	継続	H22-23	13.0ha		2.0ha	1.0ha			○	
小計		1地区			13.0ha		2.0ha	1.0ha			1地区	
新川センター計		27地区			220.6ha	26.0ha	19.0ha	6.0ha			25地区	
富山市	28	八木山	継続	H22-24	6.1ha						○	
	29	下夕北部その2	新規	H23-25	10.0ha	10.0ha	10.0ha				○	
	30	文珠寺その2	継続	H22-24	4.1ha		1.2ha	1.7ha			○	
	31	東黒牧その2	新規	H23-25	4.0ha	4.0ha		3.0ha			○	
	32	下笹原	継続	H21-23	8.0ha			0.9ha			○	
	33	角間その2	継続	H22-24	7.5ha		4.3ha				○	
	34	三田その2	新規	H23-25	4.0ha	4.0ha	2.0ha				○	
	35	三瀬・高山	継続	H21-23	4.9ha						○	
	36	友坂	継続	H21-23	4.0ha						○	
	37	安田	継続	H22-24	6.2ha		1.7ha	2.4ha			○	
	38	鶉谷	継続	H22-24	8.7ha		3.5ha	0.1ha			○	
	39	葎原	継続	H22-24	9.2ha		5.6ha				○	
	40	吉谷	新規	H23-25	8.0ha	8.0ha	4.2ha	0.8ha			○	
	41	下瀬	新規	H23-25	5.0ha	5.0ha	1.0ha	3.0ha			○	
42	上瀬	新規	H23-25	6.0ha	6.0ha	2.0ha				○		
43	小島	継続	H21-23	4.0ha			0.5ha	0.9ha		○		
小計		16地区			99.7ha	37.0ha	35.5ha	12.4ha	0.9ha		16地区	

平成23年度 里山再生整備事業実施箇所一覧

市町村名	No.	地区名	新規継続区分	事業期間	計画区域面積	平成23年度事業計画						
						管理利用計画策定	広葉樹林等整備	竹林整備	竹林林種転換	風雪被害林等整備	県民参加の森づくり	里山活用促進事業
上市町	44	釈泉寺	継続	H21-23	5.0ha						○	
小計		1地区			5.0ha						1地区	
立山町	45	天林	継続	H21-23	9.5ha						○	
	46	上末ほか	継続	H21-23	12.8ha						○	
小計		2地区			22.3ha						2地区	
富山センター計		19地区			127.0ha	37.0ha	35.5ha	12.4ha			19地区	
高岡市	47	山川	継続	H21-23	5.7ha						○	
	48	福岡町下向田	継続	H21-23	7.0ha						○	
	49	手洗野	継続	H22-24	9.0ha		4.2ha				○	
	50	福岡町舞谷	継続	H22-24	4.0ha						○	
	51	福岡町五位	新規	H23-25	7.0ha	7.0ha	6.5ha	0.5ha			○	
小計		5地区			32.7ha	7.0ha	10.7ha	0.5ha	7.7ha		5地区	
氷見市	52	万尾	継続	H22-24	4.6ha				2.1ha		○	
	53	堀田	継続	H22-24	5.8ha		2.2ha		2.9ha		○	
	54	指崎	新規	H23-25	5.0ha	5.0ha	3.9ha	1.1ha			○	
小計		3地区			15.4ha	5.0ha	6.1ha	1.1ha	5.0ha		3地区	
高岡センター計		8地区			48.1ha	12.0ha	16.8ha	1.6ha			8地区	
砺波市	55	五谷	継続	H21-23	10.0ha						○	
	56	井栗谷その2	継続	H21-23	8.0ha						○	
	57	栃上	継続	H21-23	8.0ha						○	
	58	池原	継続	H21-23	8.0ha						○	
	59	安川	継続	H21-23	6.0ha						○	
	60	徳万	継続	H21-23	7.0ha						○	
	61	栃上その2	継続	H21-23	10.0ha						○	
	62	東別所	継続	H22-24	10.0ha			1.0ha			○	
	63	茶の木	継続	H22-24	8.0ha						○	
	64	庄川町庄	継続	H22-24	10.0ha			1.0ha			○	
	65	芹谷	新規	H23-25	5.0ha	5.0ha		1.0ha				
小計		11地区			90.0ha	5.0ha		3.0ha			10地区	
南砺市	66	安居その2	継続	H21-23	8.6ha				2.3ha		○	
	67	岩木	継続	H21-23	8.0ha				1.9ha		○	
	68	人母	継続	H21-23	11.9ha		3.3ha	0.7ha	1.3ha		○	
	69	砂子谷	継続	H21-23	13.3ha			0.8ha	3.0ha		○	
	70	百瀬川	継続	H21-23	9.6ha						○	
	71	蔵原	継続	H22-24	7.1ha		2.3ha				○	
	72	湯谷	継続	H22-24	6.0ha		1.0ha	1.9ha			○	
小計		7地区			64.5ha		6.6ha	3.4ha	8.5ha		7地区	
砺波センター計		18地区			154.5ha	5.0ha	6.6ha	6.4ha			17地区	
総計		72地区			550.2ha	80.0ha	77.9ha	26.4ha	22.1ha		69地区	

平成23年度 里山再生整備事業 実施地区位置図

里山再生整備事業



市町村名	実施地区数	区域面積
朝日町	7地区	105.0ha
入善町	1地区	10.0ha
黒部市	10地区	52.6ha
魚津市	8地区	40.0ha
滑川市	1地区	13.0ha
富山市	16地区	99.7ha
上市町	1地区	5.0ha
立山町	2地区	22.3ha
高岡市	5地区	32.7ha
氷見市	3地区	15.4ha
砺波市	11地区	90.0ha
南砺市	7地区	64.5ha
合計	72地区	550.2ha

凡 例	
● (pink)	H23新規地区
● (blue)	H22継続地区
● (red)	H21継続地区

平成23年度 カシノナガキクイムシ枯損木除去事業 計画一覧

管内		市町名	計画地区	事業目的			除去計画量 (m3)
				防 災	景観の保全	目的詳細	
新川	1	滑川市	山加積		○	景観の保全(県道他沿線)	30.00
	2	滑川市	東加積	○		倒伏被害の防止(林道沿線)	30.00
		滑川市計	2				60.00
	3	魚津市	片貝	○		倒伏被害の防止(林道沿線)	105.00
	4	魚津市	松倉		○	景観の保全(県道沿線)	105.00
	5	魚津市	松倉・上中島		○	景観の保全(公共施設)	58.00
	6	魚津市	西布施	○		倒伏被害の防止(県道沿線、人家)	120.00
		魚津市計	4				388.00
	7	黒部市	内山		○	景観の保全(県道、鉄道沿線)	265.00
		黒部市計	1				265.00
	8	入善町	舟見		○	景観の保全(自然公園)	25.00
		入善町計	1				25.00
9	朝日町	宮崎	○		倒伏被害の防止(自然公園)	132.00	
10	朝日町	南保その1	○		倒伏被害の防止(自然公園)	84.00	
11	朝日町	南保その2		○	景観の保全(県道沿線、観光施設)	215.00	
12	朝日町	山崎	○		倒伏被害の防止(公共施設)	182.00	
	朝日町計	4				613.00	
	新川管内計	12				1,351.00	
富山	13	富山市	古沢	○		倒伏被害の防止(公共施設)	20.00
	14	富山市	東猪谷		○	景観の保全(国道、県道沿線)	100.00
	15	富山市	市場		○	景観の保全(県道沿線)	50.00
	16	富山市	文珠寺		○	景観の保全(県道沿線)	30.00
	17	富山市	中地山		○	景観の保全(県道沿線)	20.00
	18	富山市	八尾町栃折		○	景観の保全(国道沿線)	215.50
	19	富山市	大瀬谷	○		倒伏被害の防止(農道沿線)	20.00
	20	富山市	赤目谷	○		倒伏被害の防止(公共施設)	10.00
	21	富山市	割山	○		倒伏被害の防止(公共施設)	100.00
		富山市計	9				565.50
	22	上市町	千石	○		倒伏被害の防止(自然公園)	155.00
	23	上市町	伊折	○		倒伏被害の防止(県道沿線)	30.00
	24	上市町	大岩	○		倒伏被害の防止(集落)	10.00
		上市町計	3				195.00
25	立山町	下田	○		倒伏被害の防止(遊歩道沿線)	38.00	
26	立山町	芦峠寺	○		倒伏被害の防止(林道沿線)	77.00	
	立山町計	2				115.00	
	富山管内計	14				875.50	
高岡	27	高岡市	二上	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	63.00
	28	高岡市	伏木	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	7.00
		高岡市計	2				70.00
	29	氷見市	矢田部		○	景観の保全(県道、高速道路沿線)	15.00
	30	氷見市	飯久保		○	景観の保全(県道、高速道路沿線)	25.00
		氷見市計	2				40.00
31	小矢部市	戸久外		○	景観の保全(県道沿線)	10.00	
	小矢部市計	1				10.00	
32	射水市	金山		○	景観の保全(市道、高速道路沿線)	15.00	
	射水市計	1				15.00	
	高岡管内計	6				135.00	
砺波	33	砺波市	増山	○		倒伏被害の防止(林道沿線)	25.00
	34	砺波市	湯山	○		倒伏被害の防止(林道沿線)	20.00
		砺波市計	2				45.00
	35	南砺市	広谷	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	155.00
	36	南砺市	西明	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	45.00
	37	南砺市	下梨、小来栖、上松尾	○		倒伏被害の防止(国道、集落)	255.00
	38	南砺市	西赤尾、上平細島	○		倒伏被害の防止(公共施設)	40.00
	39	南砺市	上百瀬	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	50.00
	40	南砺市	坂上	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	50.00
	41	南砺市	大勤場	○		倒伏被害の防止(県道沿線)	50.00
	42	南砺市	利賀	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	100.00
	43	南砺市	岩測	○		倒伏被害の防止(市道沿線)	30.00
44	南砺市	北豆谷	○		倒伏被害の防止(林道沿線)	100.00	
	南砺市計	10				875.00	
	砺波管内計	12				920.00	
総計			44	29	15		3281.50

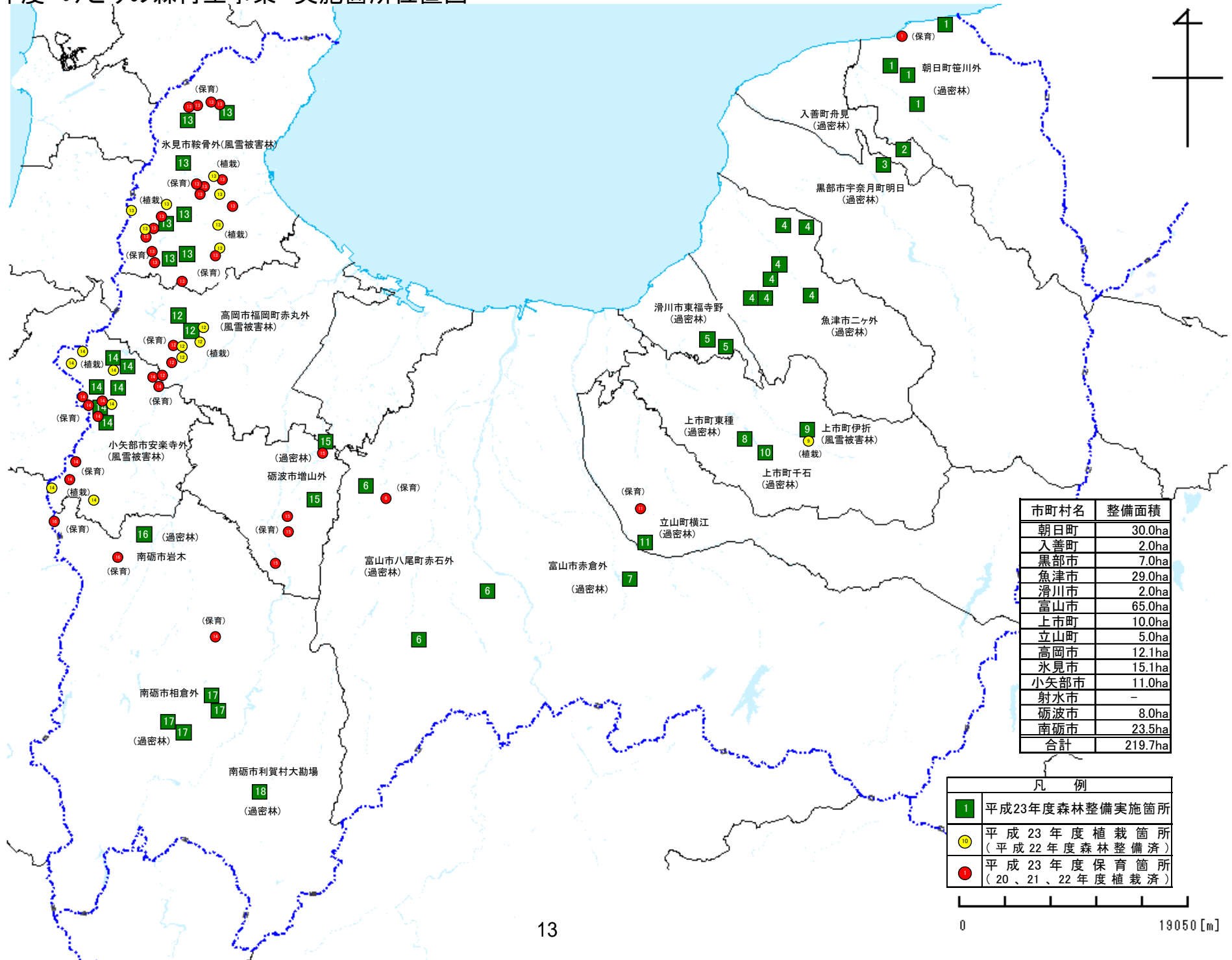
平成23年度 みどりの森再生事業計画箇所一覧

全体計画及び進捗率

年度		全体計画	H19年度 (実績)	H20年度 (実績)	H21年度 (実績)	H22年度 (実績)	H23年度 (計画)
事業実施 面積	風雪被害林整理	190ha	42ha	35ha	31ha	39ha	44ha
	過密人工林整理	509ha	19ha	39ha	102ha	174ha	176ha
	合計	700ha	61ha	74ha	132ha	212ha	220ha
累計実施面積			61ha	135ha	268ha	480ha	700ha
進捗率	実績		8.8%	19.4%	38.3%	68.6%	
	計画						100.0%

番号	市町村	箇所名	平成23年度実施計画					
			主要事業内容				植栽面積	保育面積
			整理区域 面積	風雪被害林整理	過密林整理			
23-1	朝日町	笹川外	30.0ha		30.0ha		0.1ha	
23-2	入善町	舟見	2.0ha		2.0ha			
23-3	黒部市	宇奈月町明日	7.0ha		7.0ha			
23-4	魚津市	二ヶ外	29.0ha		29.0ha			
23-5	滑川市	東福寺野	2.0ha		2.0ha			
23-6	富山市	八尾町赤石外	25.0ha		25.0ha		0.6ha	
23-7	富山市	赤倉外	40.0ha		40.0ha			
	富山市計		65.0ha		65.0ha		0.6ha	
23-8	上市町	東種	2.0ha		2.0ha			
23-9	上市町	伊折	3.0ha	3.0ha		3.0ha		
23-10	上市町	千石	5.0ha		5.0ha			
	上市町計		10.0ha	3.0ha	7.0ha	3.0ha		
23-11	立山町	横江	5.0ha		5.0ha		0.1ha	
23-12	高岡市	赤丸外	12.1ha	12.1ha		0.3ha	0.7ha	
23-13	氷見市	鞍骨外	15.1ha	15.1ha		0.3ha	1.4ha	
23-14	小矢部市	安楽寺外	11.0ha	11.0ha		0.1ha	0.9ha	
23-15	砺波市	増山外	8.0ha	3.0ha	5.0ha		0.2ha	
23-16	南砺市	岩木	5.0ha		5.0ha		0.9ha	
23-17	南砺市	相倉外	8.4ha		8.4ha			
23-18	南砺市	大勘場	10.1ha		10.1ha			
	南砺市計		23.5ha		23.5ha		0.9ha	
	総計		219.7ha	44.2ha	175.5ha	3.7ha	4.8ha	

平成23年度 みどりの森再生事業 実施箇所位置図



市町村名	整備面積
朝日町	30.0ha
入善町	2.0ha
黒部市	7.0ha
魚津市	29.0ha
滑川市	2.0ha
富山市	65.0ha
上市町	10.0ha
立山町	5.0ha
高岡市	12.1ha
氷見市	15.1ha
小矢部市	11.0ha
射水市	-
砺波市	8.0ha
南砺市	23.5ha
合計	219.7ha

凡 例	
1	平成23年度森林整備実施箇所
⊙	平成23年度植栽箇所 (平成22年度森林整備済)
●	平成23年度保育箇所 (20、21、22年度植栽済)

